

エコーネットコンソーシアム活動状況報告（2020年10月～12月）

分類	活動状況
トピックス	<p>① 2020年度 JISC/IEC/APCF セミナーで ECHONET Lite の国際標準化活動を紹介 12月17日に開催された「JISC/IEC/APCF (Asia-Pacific Cooperation Forum) セミナー」において、国際標準化 WG 松田委員が ECHONET Lite の国際標準化活動について講演しました。</p> <p>② アプリケーション通信インタフェース仕様書 蓄電池・HEMS コントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様 Version 1.20、および本仕様書に該当する認証試験仕様書（蓄電池用、HEMS コントローラ用）を会員向けに公開しました（2020年12月）。</p> <p>③ ECHONET Lite Web API ECHONET Lite Web API ガイドライン API仕様部 Version 1.1.1 を一般公開すると共に、ECHONET Lite Web API 実験クラウド更新版とその動作確認 GUI ツールを会員向けに公開しました（2020年10月）。</p> <p>④ 展示会出展報告 10月 CEATEC 2020 にオンライン出展いたしました。（国内） 12月 ENEX2021 にリアル展示及びオンライン出展をいたしました。（国内）</p> <p>⑤ データ連携の検討 PCHA（Personal Connected Health Alliance）と MOU を締結し、データ連携協議を開始いたしました（2020年10月）。</p> <p>⑥ 第2回ホームアプライアンスオープンイノベーションワークショップを開催 慶應義塾大学と共催で第2回ホームアプライアンスオープンイノベーションワークショップをオンラインで開催しました（2020年12月）。</p>
企画運営委員会	<p>① 2020年度 JISC/IEC/APCF セミナーで ECHONET Lite の国際標準化活動を紹介 12月17日に開催された「JISC/IEC/APCF (Asia-Pacific Cooperation Forum) セミナー」において、国際標準化 WG 松田委員が、「International standardization activities on ECHONET Lite, energy management in smart houses」と題して ECHONET Lite の国際標準化活動について講演。ASEAN 各国の国際標準化機関および国際標準化キーメンバーに、ECHONET Lite の有用性をアピールしました。</p>
技術委員会	<p>① 機器オブジェクト詳細規定 「ECHONET 機器オブジェクト詳細規定 Release O」の審議を開始しました。</p> <p>② アプリケーション通信インタフェース仕様書 蓄電池・HEMS コントローラ間アプリケーション通信インタフェース仕様 Version 1.20、および本仕様書に該当する認証試験仕様書（蓄電池用、HEMS コントローラ用）を会員向けに公開しました（2020年12月）。</p> <p>③ ECHONET Lite Web API ・ group description の内容を修正した「ECHONET Lite Web API ガイドライン API仕様部 Version 1.1.1」を一般公開しました（2020年10月）。 ・ ECHONET Lite Web API ガイドライン API仕様部 Version 1.1.1 および機器仕様部 Version 1.2.0 に準拠し、対象機種を28種から30種に拡大した ECHONET Lite Web API 実験クラウド更新版を会員向けに公開しました（2020年10月）。 ・ Web API 実験クラウドに対してブラウザ形式で動作確認ができる ECHONET Lite Web API 実験クラウド用の動作確認 GUI ツールを会員向けに公開しました（2020年10月）。</p>
普及委員会	<p>① 国内展示会 ・ CEATEC 2020 オンラインのエコーネットブースに、12社+2大学が出展。1,000名強のご来場をいただきました（2020年10月）。各コンテンツは引き続きエコーネットコンソーシアムのホームページで視聴できるように、2021年1月中を目途に準備中です。 ・ ENEX2021 に神奈川工科大学とリアル&オンラインの両方に共同で参加し、17社が出展。エコーネットコンソーシアムは、住宅生産団体連合会と日本電機工業会の協賛を得て展示しました（2020年12月）。</p> <p>② 海外展示会 欧州の代表的な IoT 展示会である IFA 2020 にオンライン出展しました。リアル展示会は2020年9月5日に終了しましたが、オンライン展示は2021年2月26日まで視聴可能です。</p> <p>③ データ連携の検討 健康医療系の標準化団体である PCHA（Personal Connected Health Alliance）と国際標準規格間のデータ連携の検討を進める事で合意し、MOU を締結しました（2020年10月）。データ連携の検討は、北陸先端大学院大学のご協力の元、新設したデータ連携検討 WG においてサイロ間連携の考え方をベースに進めています。</p> <p>④ 第2回ホームアプライアンスオープンイノベーションワークショップを開催 2020年12月4日、慶應義塾大学と共催で第2回ホームアプライアンスオープンイノベーションワークショップをオンラインで開催し、VPP システムを構築する際の具体的な課題の解決方法などを積極的に議論しました。概要は別途ホームページに掲載いたします。</p> <p>⑤ JEITA スマートホーム部会との連携を開始 2020年10月から JEITA スマートホーム部会に駒木普及委員会副委員長が客員として出席し、連携を開始しました。</p>